



## Press Release

### アウトモビリ・ランボルギーニ、北京モーター・ショー2014 に参加

- ・ランボルギーニ・ウラカン LP 610-4、アジア・デビュー
- ・アド・ペルソナム・ナツィオナーレ特別仕様のランボルギーニ・アヴェンタドール LP 700-4、ワールド・プレミア開催
- ・第3シーズンを迎えたランボルギーニ・ブランパン・スーパートロフェオ・アジアシリーズ、新たな成功に向けて始動

【サンタアガタ・ポロネーゼ、2014年4月19日】

ジュネーヴ・モーターショーで大成功を収めた「ランボルギーニ・ウラカン LP 610-4」"Lamborghini Huracán LP 610-4" (以下、ウラカン)が、北京モーター・ショーでいよいよ待望のアジア・デビューを果たします。ランボルギーニ史上最大の成功を収めたガヤルドの後継車であり、比類なきパフォーマンス、革新的な技術とデザインを誇るウラカンは、スーパーカー部門で大きな話題を呼ぶことが期待されます。この度、北京モーター・ショーに先駆けてテクノロジー・ワークショップが特別に開催されました。ワークショップでは革新的なスポーツカー、ウラカンの直観的を呼び覚ますテクノロジーと、それが新たなレジェンドとなる秘密が中国のメディアに向けて発表されました。

北京モーター・ショー2014では、アウトモビリ・ランボルギーニから、12気筒エンジンを搭載したアヴェンタドール LP 700-4 "Lamborghini Aventador LP 700-4" (以下、アヴェンタドール)も出展されます。このアヴェンタドールは、“ナツィオナーレ(Nazionale)”と名付けられた高級感と魅力溢れる特別仕様車であり、自分だけのランボルギーニをオーダーメイドできるカスタマイズ・プログラム、ランボルギーニ・アドペルソナム (Ad Personum)を通じて実現されました。

アウトモビリ・ランボルギーニ社長兼 CEO であるステファン・ヴィンケルマン (Stephan Winkelmann) は、次のようにコメントしています。「ランボルギーニにとって、中国は非常に重要なマーケットです。2005年に参入して以来、中国市場は弊社にとって世界で二番目の売上を持つ市場へと成長を遂げました。

Automobili Lamborghini S.p.A.

Communications Director

Raffaello Porro

[raffaello.porro@lamborghini.com](mailto:raffaello.porro@lamborghini.com)

Press Office – Italy and Southern Europe

Clara Magnanini

Phone number +39 051 6817711

[clara.magnanini@lamborghini.com](mailto:clara.magnanini@lamborghini.com)

Press Office – Northern Europe

Gerald Kahle

Phone number +39 051 6817711

[gerald.kahle@lamborghini.com](mailto:gerald.kahle@lamborghini.com)

Press Office – Squadra Corse

Chiara Sandoni

Phone number +39 051 6817711

[chiara.sandoni@lamborghini.com](mailto:chiara.sandoni@lamborghini.com)

Press Office – Events

Rita Passerini

Phone number +39 051 6817711

[rita.passerini@lamborghini.com](mailto:rita.passerini@lamborghini.com)

Press Office – UK and Middle East

Juliet Jarvis

Phone number +44 (0)1933 577077

[juliet@jic.uk.com](mailto:juliet@jic.uk.com)

Press Office – North and South America

Kevin Fisher

Phone number +1-323-556-8853

[kevin.fisher@centigrade.com](mailto:kevin.fisher@centigrade.com)

Press Office – China

Na Liu

Phone number +86-10-65314076

[na.liu@lamborghini.com](mailto:na.liu@lamborghini.com)

Press Office – Japan and Korea

Rika Iimure

Phone number +81-(0)3-5475-6626

[rika.iimure@lamborghini.com](mailto:rika.iimure@lamborghini.com)

Press Office – SEA and Pacific

Michelle Yow

Phone number +65 6690 9218

[michelle.yow@lamborghini.com](mailto:michelle.yow@lamborghini.com)



今日アジアの皆様にも、先日ジュネーブ・モータショーにてデビューを果たした、新ランボルギーニ・ウラカン LP 610-4 をご覧いただけることをとても嬉しく思っています。新ウラカンへの評価は極めて高く、幸先のよいスタートを切っています。発売から数ヶ月間で、すでに 1500 台ものご注文を頂いております。

また、2013 年度は V12 気筒エンジン搭載のアヴェンタドールが、世界で史上最高の 1,001 台の売上を記録するなど、ランボルギーニにとっても一つの成功を収めた年でもありました。そしてこの度、我々にとって最新となるアヴェンタドール、アド・ペルソナムを通じて”ナツィオナーレ(Nazionale)”と名付けられた特別仕様車がこの北京でワールド・プレミアを迎えました。

最後にもうひとつ、とても重要なニュースをお伝えします。ワンメイク・レースシリーズであるランボルギーニ・ブランパン・スーパートロフェオ・アジアシリーズがおかげさまで第 3 シーズンを迎え、新たな成功に向けて始動しております。」

北京モーター・ショーで展示されている、特別仕様のアヴェンタドール、アド・ペルソナムのナツィオナーレはクーペタイプであり、エクステリアは明るい専用カラーおよびトリムを備え、インテリアにはイタリアの国旗およびアド・ペルソナム特有のトリムを施しています。エクステリアの色には、明るい輝きを放つビアンコ・オパリス (Bianco Opalis) を使用しました。これにより、アヴェンタドールのシャープでダイナミックなラインを強調しています。さらに、圧倒的なスポーティさの中にも上品でエレガントな魅力を放ち、自動車デザインの中でも一流であることが分かります。

ナツィオナーレという名称が示すように、このモデルはランボルギーニがイタリアのブランドであることを強調しています。イタリア国旗のカラー 3 色が、車体のフロントボンネットからルーフ、さらにエンジンボンネットからリアウイングまでをストライプ状に彩っています。インテリアにもこのカラースキームが見られ、ルーフ中央部やリアベンチのレザーが 3 色のストライプ状にデザインされています。



インテリアの特徴は、高級感あふれるアド・ペルソナム特有の仕様、そしてネロ・アデ(Nero Ade)とブリュ・ケフェウス(Blu Cepheus)の織りなすコントラスト・カラーです。Q-citura スティッチが施されたシートの上には、小さなイタリアの国旗が刺繍されています。ドア上部のパネル挿入部分にはアド・ペルソナムのロゴが刺繍され、ステアリング・ホイールにもブランドパッケージおよびスティッチを施し、インテリアの高級感をさらに高めています。

北京モーター・ショーに出展するモデルのエクステリアおよびインテリアパーツには、カーボン・ファイバー素材をフルに使用しており、ナツィオナーレ仕様ならではの外観の完璧な美しさをご覧ください。

さらにこのモデルには、クリア・エンジンボンネット、20 インチ/21 インチのマットチタニウムカラーの鍛造ホイール”ディオネ(Dione)”およびレッドカラーのブレーキ・キャリパーが標準装備されています。アド・ペルソナムを通じて作られた特別仕様ナツィオナーレのアヴェンタドールは、その他のカラーコンビネーションでもご用意しています。エクステリアに光沢感のあるブリュ・パボ(Blu Pavo)、インテリアにネロ・アデ(Nero Ade)およびビアンコ・ポラール(Bianco Polar)を使用したモデルもご覧ください。

特別仕様ナツィオナーレのアヴェンタドール LP 700-4 は、700 馬力を発生する 6.5 リットル V 型 12 気筒ガソリン自然吸気エンジンを搭載、最高速 350km/h、0-100km 加速 2.9 秒を実現したモデルです。このアヴェンタドールは優れたパフォーマンスと比類なきデザインを兼ね備えており、最高のイタリア自動車製造の伝統のみならず先端テクノロジーおよび革新性をあますところなく表現した素晴らしいモデルといえるでしょう。